

授業科目名	韓国語Ⅰ			担当教員	張 慧珍	
開講年次	1年後期	セメスター	2	時間数(単位数)	30 (1)	
必修選択	選択	授業形態	演習	使用教室		
授業の目的	韓国語文法の基礎を学び、朝鮮半島の現代文化に触れるとともに、簡単な文章を組み立てる能力を養う。					
到達目標	コミュニケーション能力の向上及び韓国文化への理解を深めることができる。 ▶ 「ハングル」の構造について理解できる ▶ 「ハングル」の日本語表記(名前・地名など)ができる ▶ 簡単な挨拶表現ができる					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	韓国語について①	講義	ハングルの構造	90分	張慧珍	
2	第1課 基本母音と合成母音(1)	講義	カナダラ表 P6～P11	90分	張慧珍	
3	第2課 基本子音と合成子音(濃音)	講義	カナダラ表 P12～P17	90分	張慧珍	
4	第3課 合成母音(2)とハングル表記表	講義	カナダラ表 P18～P21	90分	張慧珍	
5	第4課 パッチム(받침)と発音のコツ	講義	カナダラ表 ハングル表記表 P22～P29	90分	張慧珍	
6	第5課 私は～です。① 저는 입니다.	講義	カナダラ表 ハングル表記表 P30～P35	90分	張慧珍	
7	第5課 私は～です。② 저는 입니다.	講義	復習-自己紹介 予習-～です。～ます P36(～합니다.形)	90分	張慧珍	
8	第6課 時間ありますか。①	講義	復習-～です。～ます P37～P40	90分	張慧珍	
9	第6課 時間ありますか。②	講義	予習-位置関係代名詞 P41～P42	90分	張慧珍	
10	韓国の文化(Ⅰ)	講義 演習	事前学習として (韓国語の挨拶韓国の文化遺産について) - PCとプロジェクト	40分 50分	張慧珍	
11	韓国の文化(Ⅱ)	講義 演習	PCとプロジェクト(DVD)	90分	張慧珍	
12	第7課 それは何ですか。①	講義	予習-指示代名詞 P43～P46	90分	張慧珍	
13	第7課 それは何ですか。②	講義	便利な敬語表現 P47～P49	90分	張慧珍	

14	助詞と疑問視のまとめ	講義	P50	90分	張慧珍
15	まとめ	講義	復習 - P6 ~ P50	90分	張慧珍
先行履修 科目					
テキスト	金順玉・阪堂千津子 著：最新 チャレンジ! 韓国語. 白水社, 2014.				
参考文献	民衆書林編集局：NEW ポータブル日韓・韓日辞典. 三修社, 2003.				
科目の 位置づけ	本学のカリキュラムの構成概念の一つである「国際」に関連した外国語である韓国語を学ぶ科目である。韓国語の文法の基礎を学び、朝鮮半島の現代文化に対する理解を深める。				
ディプロマポリシー との関連	人間の尊厳と権 利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性 を探究する力
	○	◎			
評価方法	授業参加度 (20%)・小テスト (20%)・定期試験 (60%)				